

生演奏で楽しむ音楽科 ～心豊かなひとと時～

〈第13回講義〉

- ・日時 2023年11月10日(金) 10～12時
- ・学習テーマ 伝統音楽の魅力① 箏
- ・講師 片岡 リサ先生

大阪音楽大学特任教授



1. 講義内容

(1) 箏と琴の違い

現在「コト」と呼ばれている楽器は箏と書く。琴はすたれてしまった別の楽器である。



(琴)



(箏)

(2) 箏の歴史

奈良時代に唐から伝来し上流社会に広がり、江戸時代に八橋検校が現在の箏の基礎を確立し庶民にも普及した。明治時代になり宮城道雄が西洋音楽の要素を取り入れ、現在では洋楽器とのコラボなど新しい試みがなされている。

(3) 箏の演奏法

まず楽器の構造を説明され、時代とともに多様な演奏法が開発され、表現が多彩になった。

2. 演奏

八橋検校作曲 六段の調 吉沢検校作曲 千鳥の曲

宮城道雄作曲 汽車ごっこ 片岡リサ編曲 アメージン

グ・グレース

3. 感想

先生は素人の私たちにもわかりやすく説明されたので箏のアウトラインを理解できた。

箏の作曲や演奏法も時代とともに発展し、時代感覚にマッチしていることを実感できた。

